

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和4年4月21日)

ページ

- ポストコロナの人流・物流活性化プロジェクトチームの設立について
【国際観光誘客課】・・・2
- ウクライナ避難民受入支援ワーキンググループの設置等について
【交流推進課】・・・3
- 第11回まんが王国とっとり国際マンガコンテスト作品募集について
【まんが王国官房】・・・4

交流人口拡大本部

ポストコロナの人流・物流活性化プロジェクトチームの設立について

令和4年4月21日
国際観光誘客課、通商物流課

本県の航空路・航路を取り巻く課題について検討を行い、コロナ後の往来回復や国際経済変動に伴うサプライチェーンの転換等をチャンスと捉え、人流・物流を本県に呼び込むため、「ポストコロナの人流・物流活性化プロジェクトチーム」を設置し、第1回会議を開催しました。

- 1 日時 令和4年4月15日（金）16時から16時30分まで
- 2 出席者 亀井副知事（チーム長）
交流人口拡大本部、商工労働部、県土整備部、境港管理組合、境港貿易振興会

3 結果概要

部局を跨ぎ、人流、物流を取り巻く現状、県の取組等の共有、意見交換を行った。今後は人流、物流の各ワーキンググループを設置し、以下のとおり具体的に検討していく。

(1) 国際航空路（人流）

- ・課題：新型コロナウイルス感染症による県内外国人宿泊客の減
県内空港における外国人観光客入国時の水際対策整備
- ・今後の取組：国際定期便運航再開・台湾便誘致推進、インバウンド対策、水際対策

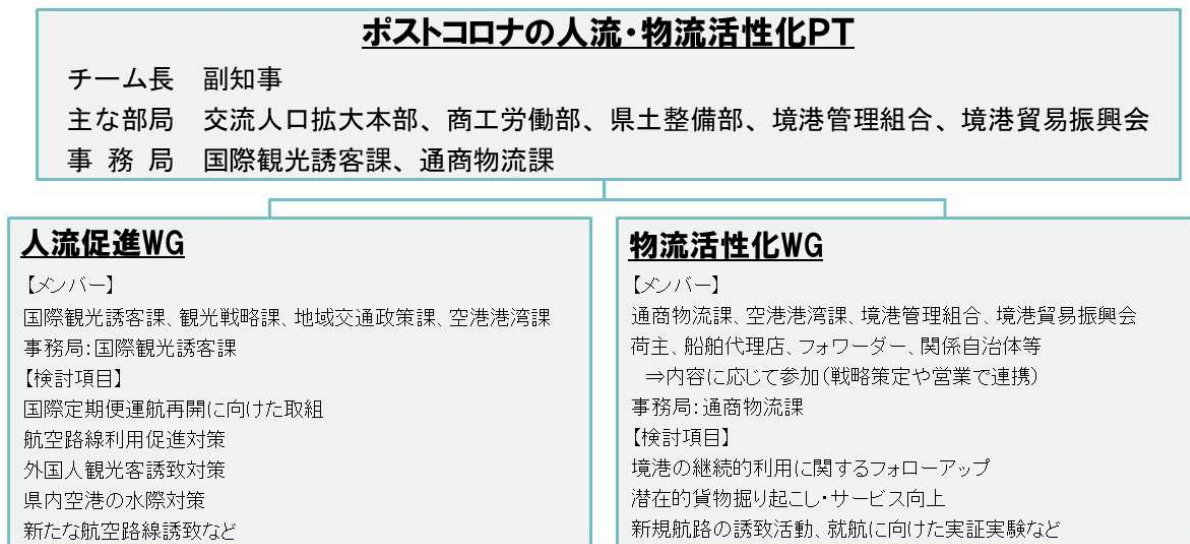
(2) 国内航空路（人流）

- ・課題：首都圏の感染拡大で人流が停滞。長期的な利用者の横ばい、もしくは減少傾向
- ・今後の取組：集客エリアの多客化、観光利用の搭乗者の誘致強化、

(3) 海上輸送（物流）

- ・課題：新型コロナウイルス感染症による物流混乱（コンテナ不足、物流費高騰）
境港の定期コンテナ航路の再編・就航（外貿コンテナ航路、国際フィーダー船）
※神原汽船株のコンテナ航路（中国航路）が、5月をもって休止となる。
ウクライナ危機や国際経済変動による国際サプライチェーンの変化
県内及び隣県の地域の産業特性を踏まえた境港の貨物創出
- ・今後の取組：航路の安定化に向けた潜在的貨物の掘り起こしの強化
国際情勢、コロナ後を見据えた物流サービスの向上、航路の充実

【参考】プロジェクトチームの体制



ウクライナ避難民受入支援ワーキンググループの設置等について

令和4年4月21日
交流推進課

ウクライナから日本へ避難される方の実情や政府の方針等に応じ、部局横断で機動的に支援を実施するため、ワーキンググループを設置するとともに、避難民受入に係る相談や支援の申出に対応する相談窓口を開設しました。

1 ウクライナ避難民受入支援ワーキンググループについて

- (1) グループ長：副知事
- (2) 設置日：令和4年4月1日（金）
- (3) 支援内容等 *支援全般を鳥取県国際交流財団と連携して対応する。

	支援内容	担当部局
受入前	○相談窓口の設置 ○国との連絡・調整 ○先行事例等の調査 ○避難希望者との調整	交流人口拡大本部
	○住宅確保（県営住宅、職員住宅） ○生活用具（家具・家電等）の準備	生活環境部、総務部
受入後	○生活全般に係る手続き等の支援 ・在留資格の切り替え、住民登録、銀行口座開設等	交流人口拡大本部
	○言語の支援 ・通訳・翻訳者の確保・派遣	
	○日本語学習支援 ・日本語教室での日本語指導 ・小・中・高等学校での日本語学習支援	教育委員会
	○就学支援 ・小・中・高等学校への編入	
	○就労支援 ・就労希望者に対する職業紹介、マッチング支援	商工労働部
	○生活支援・自立支援・生活物資の確保 ・生活支援金の支給、生活保護等	福祉保健部
○健康管理 ・保健師による健康状態（メンタル含む）の把握、必要な医療の提供		

- (4) 事務局：交流人口拡大本部観光交流局交流推進課
- (5) 支援準備状況
 - ・住居：県営住宅20戸、職員住宅10戸を確保
 - ・生活支援：当面の生活に必要な生活費の支給（10万円～30万円）

2 ウクライナ避難民受入支援相談窓口について

- (1) 設置日：令和4年4月1日（金） *24時間体制で対応
- (2) 設置場所：交流人口拡大本部観光交流局交流推進課
- (3) 支援の申出状況（4月18日（月）現在）
 - 相談窓口設置後：生活支援2件、住居支援2件、就労支援1件
 - 相談窓口設置以前：生活支援2件、住居支援1件、就労支援2件

【参考】（4月18日（月）出入国在留管理庁に聞き取り）

- ・ウクライナからの避難民受入済数：649人
- ・国への支援の申出状況：1,159件
（内訳：地方公共団体225件、民間企業533件、個人・NPO401件）

第11回まんが王国とっとり国際マンガコンテスト作品募集について

令和4年4月21日

まんが王国官房

個性あふれる優秀な漫画作品を発掘、顕彰し、「まんが王国とっとり」から世界に発信することを目的に「第11回まんが王国とっとり国際マンガコンテスト」の作品募集を開始しました。

このコンテストは、一つのテーマのもとに商業目的にこだわらない自由な発想で描かれた作品が、年齢や国籍、プロ、アマを問わず同じ土俵で競い合うユニークな国際コンテストです。

今回は24の国と地域から過去最多となる843点（うち224点が海外から）の応募があり、優秀賞及び10回記念特別賞にタイ、審査員特別賞にフランスからの応募作品がそれぞれ選ばれました。

1 募集概要

(1) 募集作品：1コママンガ、4コママンガ、ストーリーマンガの3部門

(2) テーマ：「星」

(3) 応募資格：年齢、国籍など資格制限は設けない。

(4) 応募期間：令和4年4月20日から8月31日

(5) 募集方法：ホームページ等を通じて幅広く募集を行う。

https://www.pref.tottori.lg.jp/mangacontest_11/

※多言語対応 日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、ロシア語、フランス語、イタリア語、タイ語、モンゴル語

(6) 各賞：漫画家、マンガ研究者等で組織する審査委員会の審査により決定

○最優秀賞 1点：賞状、賞金50万円

○優秀賞 2点：賞状、賞金10万円

○審査員特別賞 3点程度：賞状、賞金5万円

○U-15賞（対象15歳以下） 3点程度：賞状、記念品（3万円相当）

2 今後の予定

○10月下旬：1次審査

○11月中旬：2次審査

○2月下旬：表彰式・作品集の発刊

○3月下旬：最優秀・優秀作品をHP掲載

3 これまでの開催状況

回次	年度	テーマ	応募点数 (うち海外)	国・ 地域数
1	H24	海	691 (204)	8
2	H25	環境	520 (152)	15
3	H26	友情	539 (172)	15
4	H27	食	405 (118)	19
5	H28	ヒーロー・ヒロイン	618 (288)	24
6	H29	旅	705 (154)	25
7	H30	奇跡	439 (89)	20
8	R1	窓	515 (123)	20
9	R2	風	712 (155)	21
10	R3	音	843 (224)	24



県民割の状況について

令和4年 4月21日
観 光 戦 略 課

「#WeLove 山陰キャンペーン」(鳥取県民)の実施期間を延長(令和4年5月31日まで)しました。また、隣接県・地域ブロック内県との相互割引の再開・拡大に向けて、今後も調整を続け、新型コロナウイルス感染症により多大な影響を受けている観光関係事業者を支援し、観光需要の回復を図ります。

(1)「#WeLove 山陰キャンペーン」の事業期間の延長について

事業期間を令和4年5月31日(火)まで延長(延長前:令和4年4月28日まで)

※ゴールデンウィーク(4月29日から5月8日まで)は対象外

※クーポンの利用期限は6月1日(水)まで

(2) 隣接県及び地域ブロック内県との状況

隣接県(兵庫県、島根県、岡山県、広島県)及び地域ブロック内県(山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県)と感染状況を踏まえ、相互割引の再開・拡大に向け調整中。

(3) 宿泊事業者の声

- 全体の傾向として、コロナ前に戻りつつある。【東部旅館】
- GWは随分お客様が戻ってきた。4月29日から5日4日は満室。県民割を岡山県や広島県に拡大してほしい。【中部旅館】
- WeLove山陰キャンペーンはありがたいが、利用する県民は限られており、隣接県・地域ブロックの再開・拡大を急いで欲しい。【中部旅館】
- GWの予約は伸び悩んでいる。延長はありがたいが、隣接県や地域ブロックへの割引再開・拡大へつなげてほしい。【西部旅館】

(4)「#WeLove 山陰キャンペーン」「スペシャル・ウェルカニキャンペーン」の概要

①補助率等

- ホテル・旅館等の宿泊、県内日帰り旅行(補助率:1/2、上限:5,000円/1人)
- 観光施設、体験事業等の利用(補助率:1/2、上限:3,000円/1人/1回) ←#WeLove山陰CPのみ
- 県内宿泊者・日帰客に、県内飲食店、土産物、交通機関等で利用できるクーポン配布(上限2,000円/1人/1泊)

②実績等

- 参加施設数:1,595(宿泊施設288、旅行会社213、日帰り入浴施設49、観光施設121、クーポン券利用可能施設924)
- 補助金支出済額:約30億1千万円(3/31現在)
(宿泊施設1,239,348千円、旅行会社277,230千円、日帰り入浴・観光施設1,149,957千円、
クーポン343,693千円)